

▶ Activity Report

競技体験会

スポーツフェスティバル 2024

10月14日（月・祝）スポーツの日。岩手県営運動公園にて「スポーツフェスティバル 2024」が開催されました。この催しは岩手県および公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団が主催し、「スポーツに親しむ機会を設けることにより、県民の生涯スポーツに対する理解と関心を高め、健康の保持増進と体力づくりを実践する契機とする」ことを目的として、毎年スポーツの日に県営運動公園や県営武道館、県営体育館等を会場として開催している催しです。



今年度はこのスポーツフェスティバルの開催会場の中で各競技の「体験ブース」を設置し、各競技の『体験会』を通して、ジュニア世代に様々な競技を体験してもらい、スポーツに取り組むきっかけを掴んでもらおうと、県スポーツ振興事業団の協力を経て当協会が企画したものです。

このような企画への参加を競技団体へ募ったところ、今回は7競技団体（サッカー女子、ボクシング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、卓球、ラグビーフットボール）から応募があり、準備、打ち合わせ等を経て、当日の開催となりました。



開催当日は天候にも恵まれ、秋晴れのもと、屋台村やフリーマーケットブースも相まって、多くの来場者が訪れ、大盛況に開催されました。

7競技団体のもとにも多くの親子連れが訪れ、各競技を体験して回る様子が見られました。

特にもボクシング会場には、今回岩手県ボクシング連盟で招聘した元世界チャンピオン、八重樫東さん（世界三階級制覇）、佐藤洋太さん（WBC世界スーパーフラ

イ級）、そして元東洋太平洋チャンピオンの小原佳太さん、2019年全日本選手権チャンピオンの梅村錬さんをはじめ、県内の有望ジュニア選手らによるスパーリングが行われ、迫力あるパンチの応酬に多くの観客や親子連れを魅了しました。



今回のスポーツフェスティバルへの来場者数は、全施設としてはおおよそ12,000名。そのうち県営運動公園には同日10,365名の来場者があり、その中で約1,600名ほどの親子が今回の各競技体験ブースを訪れ、測定会や競技体験を通してスポーツや競技の楽しさや魅力に触れてもらうことができました。

今回のこの体験会が、子どもたちにとって多くのスポーツに触れ取り組むきっかけとなり、ゆくゆくは競技人口の増加、そして競技力向上や生涯スポーツに取り組むことにつながればと思っています。



各競技団体でもそれぞれの体験会や選手・講師を招いてのスポーツ教室等を開催していますが、各団体ではその体験会を継続していただきながら、岩手県スポーツ協会としても岩手県や岩手県スポーツ振興事業団と連携を図り、今後もこのような体験会を開催していきたいと考えています。

今後もぜひ、県内各地で行われる「競技体験会」の情報をチェックして、未来ある子どもたちにどんどんスポーツに触れるきっかけを与え、興味関心を引き出してあげましょう！

▶ Activity Report

岩手県広域スポーツセンターの役割 地域スポーツ環境への支援・取組



東北ブロッククラブネットワークアクション 2024

岩手県広域スポーツセンターとは？

岩手県広域スポーツセンターは、総合型地域スポーツクラブの創設・育成及び運営等に関する支援を行うところです。また、スポーツ情報の集約及び情報提供をし、地域住民の「する・みる・ささえる」スポーツに対する支援をしています。

岩手県広域スポーツセンターは、公益財団法人岩手県スポーツ協会内に設置され、専任指導員が配置されています。公式ホームページでは、スポーツ指導者（スポーツリーダー）やスポーツボランティアの登録・マッチングに関する対応も行っています。

県内の総合型地域スポーツクラブの現状

総合型地域スポーツクラブとは、県民が「いつでも・誰でも・好きなレベルで・世代を超えて・様々なスポーツを楽しむ」ことが出来る地域コミュニティです。多様目・多世代・多志向という多様性の特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。

岩手県では令和6年10月現在、33市町村のうち28市町村に創設準備中を含む56のクラブがあります。令和4年度からスタートした総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度には、23クラブが登録しています。一方で、新型コロナウイルス感染症によるクラブ活動の長期停止や運営資金・指導者不足等により、休止中となっているクラブも多数あります。

地域住民のニーズを踏まえて創設された総合型地域スポーツクラブが、活動を維持していけるように今後も支援していきます。

広域スポーツセンターの事業について

1. 県内総合型地域スポーツクラブならびに33市町村行政の生涯スポーツ担当課を訪問、現地調査や運営にか

かる指導・助言

令和6年10月末現在、38の総合型地域スポーツクラブ（設立準備中を含む）と33市町村行政すべてを訪問し、現状について伺いました。

2. 「総合型地域スポーツクラブ活動調査」等関係調査の依頼及び取りまとめ

スポーツ庁による調査をはじめ、各種調査を総合型クラブに依頼し、調査結果の取りまとめを行っています。

3. 県内の総合型地域スポーツクラブの連絡調整及び取りまとめ

広域スポーツセンター主催事業ならびに各スポーツ関係団体からの連絡事項について、総合型クラブへ周知・連絡をしています。

4. 市町村担当者、関係機関、団体担当者等の要請に応じた相談活動や勉強会

電話・メール等によるご依頼に回答またはクラブアドバイザーと直接訪問し、必要な情報発信・先進事例等の紹介を行っています。

5. クラブマネージャー等のスキルアップやネットワーク構築等を目的とした研修会

令和6年5月に総合型クラブ運営研修会の1回目を実施し、12月に2回目を実施する予定です。

6. 専任指導員、県内クラブ関係者等の指導力向上を目的とした県内外派遣等

今年度は令和6年度総合型地域スポーツクラブクラブ支援ミーティング・東北ブロックネットワークアクション2024に参加し、多くの情報収集を行いました。

7. 岩手県広域スポーツセンターホームページの管理・更新
県内の総合型地域スポーツクラブの詳細や各種研修会等の情報発信をしています。

8. スポーツリーダー及びスポーツボランティアの周知啓発
ホームページ上でスポーツリーダー及びボランティアの募集・登録を行い、依頼希望があった関係者団体とのマッチングを行っています。また総合型クラブと市町村行政担当へチラシ配布・説明を行っています。

